

おかざきの心の歌

— 夢 受け継いで —

EWM心の歌制作委員会



どこまでもひろくあおい そら — いつから — ぼくらのみてきたの —
どこまでもとおくあおい かわ — いつから — ぼくらのみてきたの —



おかざきじょうか — えい えいと — ここに いくらす ぼくたち き の うの ぼくのように おもい
やはぎの かわは — とうとうと — ここで くらす ぼくたち く に を — しずめながく へいわ



ためいきのひとを — きょうのきみの ような まっすぐなまなざしを おか
をきずいたひとと — ちょうせんを つづけ ちえをつみいまだひとと おか



ざきの そらは — おか ざきの そらは — やさしく — つつんでいる — この
ざきの かわは — おか ざきの かわは — やさしく — つつんでいる — この



まちに — — ことだ ままをうみ — かこたちは — やさしくかたり かける — この
まちに — — ことだ ままをうみ — かこたちは — やさしくかたり かける — この



まちに — — ことだ ままをうみ — かこたちは — いのちにかたり かける — い
まちに — — ことだ ままをうみ — かこたちは — いのちにかたり かける — い



きるみち — — めを とす じれば — はるか なるき おく — と
きるみち — — めを とす じれば — はるか なるき おく — と



きをこえた — たしかなあこがれ — — うけと — めて —
きをこえた — たしかなあこのゆめ — — うけつ — いで —



いま — みらい への — いま — みらい への — とびらをひらく おかざきの こ



ころ たかく — — かか げて — —